

本届出書に消防計画を添付し
提出してください。

(1) 全体についての消防計画作成 ~~（変更）~~届出書

(2) 令和〇年 〇月 〇日			
(3) 尼崎市 〇 消防署長 殿	(4) 統括 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 管理者 <input type="checkbox"/> 防災 住 所 <u>尼崎市〇〇町〇丁目〇番〇号</u> (5) 氏 名 <u>消防 太郎</u>		
(4) <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災 別添のとおり、全体についての 管理に係る消防計画を作成（変更）したので届け出ます。			
管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）	(6) 〇〇株式会社 代表取締役 尼崎 太郎		
防火対象物 又は 〇〇〇の所在地 建築物その他の工作物	(7) 尼崎市△△町△丁目△番△号		
防火対象物 又は 〇〇〇の名称 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の名称）	(8) 〇〇〇ビル		
防火対象物 又は 〇〇〇の用途 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の用途）	(9) 複合用途防火対象物	令別表第1	(10) (16) 項イ
その他必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）	(11)		
受 付 欄※	経 過 欄※		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

・全体についての消防計画作成(変更)届出書記入要領

※正・副の2部必要です。

項 目	記 入 要 領
(1) 届出区分	「作成(変更)」のうち、該当しない文字を二重線で消します。
(2) 年月日	消防署の窓口に提出する日を記入します。
(3) 宛 先	宛先は防火対象物を管轄する消防署長(中・東・西・北)となります。
(4) 管理権原者	該当する項目の口印にシを付けます。
(5) 住所・氏名	統括防火(防災)管理者の住所(住民登録をしている住所)、氏名を記入します。
(6) 管理権原者の氏名	<p>1 統括防火・防災管理者選任(解任)届出書の届出欄に記載した届出者名(管理権原者名)を記入します。</p> <p>(1) 連名で届け出る場合は「別紙のとおり」と記入します。 ※ 別紙=3-2「様式1管理権原者一覧」</p> <p>(2) 主要な者で届け出る場合は、建物所有者等の主要な管理権原者を記入します。 ※ この場合も、3-2「様式1管理権原者一覧」を添付してください</p> <p>2 全ての管理権原者が当該消防計画の内容を確認したことを証明するため、次の書類を添付してください。</p> <p>(1) 3-3「様式2委任状」</p> <p>(2) 3-4「様式3統括防火・防災管理者の資格を有するものであるための要件」</p> <p><u>なお、統括防火・防災管理者選任(解任)届出書が同時に届出される場合は統括防火・防災管理者選任(解任)届出書の添付書類と重複するため、本届出書への(1)及び(2)の添付は省略できます。</u></p>
(7) 防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地	<p>防火対象物の所在地を記入します。</p> <p>変更届出の場合は、変更後の所在地を記入します。</p>
(8) 防火対象物又は建築物その他の工作物の名称	<p>1 防火対象物の名称を記入します。</p> <p>2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。</p>
(9) 防火対象物又は建築物その他の工作物の用途	<p>防火対象物の用途を記入します。</p> <p>(例)「複合用途防火対象物」「事務所」「工場」</p>
(10) 令別表第1()項	<p>前(9)で記入した用途を、<u>消防法施行令別表第1</u>に掲げる用途区分及び項区分に従い記入します。</p> <p>(例)複合用途防火対象物の場合「16項イ又はロ」 事務所の場合「15項」</p>
(12) その他必要な事項	<p>1 項目にない事項で特に必要な事項があれば記入します。</p> <p>2 変更の届出の場合は、主な変更理由を記入します (例)「防火管理者の変更」「管理権原者の変更」「用途の変更」「消防計画の内容変更」「建物の増改築による変更」など</p> <p>3 記入内容が多岐にわたり、この欄に記載しきれない場合は、別紙として添付してください。</p>